

第1分科会

PC業務拡大に向けた 業務適性把握課題・社内実習の取り組み

○ 志村 恵（日総ピュア株式会社）
市川 洋子（日総ピュア株式会社）

発表概要

1. 会社概要
2. 研究の背景と目的
3. 研究の方法
4. 結果
5. 考察
6. 今後の課題

1. 会社概要

日総ピュア株式会社



設立年：2007年

従業員数：211名

(内 障害者数185名)

障害種別：知的161名

精神18名

身体6名

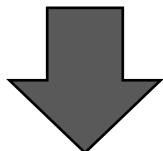
資本金：4000万円



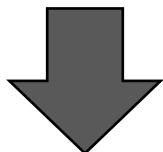
2. 研究の背景と目的

産業構造変化
業務のIT化

従来行っていた
軽作業の減少
(組み立てなど)



IT業務の受注拡大が喫緊の課題となる



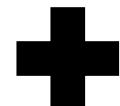
社員の業務配置転換を進めるため
アセスメントを実施

2024年度

OCR(Optical
Character Reader)
データを活用した
PC入力課題 + 実習

2025年度

新しい課題
(2種類)



業務適性把握・配置転換を行う

3. 研究の方法

概要

- 以下3種類の課題を実施
 - ①OCR(PC)課題
 - ②項目入力課題
 - ③電卓課題
- 課題合格後、5日間の実習
- 課題実施期間
2025年2月～6月

OCR(PC)課題

	A	B	C	D
1	MIX-T1-V2			
2	(必ず1行に収まるように左詰めで記入)			
4		Brandee		
5	First Name			
7		Fouhy		
8	Last Name		Prefecture	
10		〒523-0011		Omihachimanshi
11	Postal Code		City	
13		15番地-32		
14	Block/street/etc			
16		Kibogaoka Housing No.6		
17	Building Name			
19		OitakenOitashi		
20	Full Address 1			
22		Ishinkawa Nishi 66番地の-60		

- ・見本の文字を入力
- ・全3シート
- ・1シート平均15分以内かつ1シート内のミスが5個以内で合格

項目課題

入力見本A							
伝票確認	伝票No.	合計額	申請日	取扱銀行	申請メニュー名	行数	所属部門C
	20240910001	6,800	2024/9/1	みずほ銀行	消耗品購入	1	3011
	20240910002	24,074	2024/9/2	ソニー銀行	備品購入	4	1050
	20240910003	19,940	2024/9/2	ソニー銀行	旅費交通費	5	1050
	20240910005	10,000	2024/9/2	横浜銀行	切手購入	1	3701
	20240910006	18,656	2024/9/2	三菱UFJ銀行	旅費交通費	5	1105
	20240911001	15,000	2024/9/3	りそな銀行	書籍購入費	3	1103
	20240911003	118,902	2024/9/5	横浜銀行	支払家賃	10	1050
	20240911008	40,185	2024/9/3	みずほ銀行	旅費交通費	10	1050
	20240912002	7,314	2024/9/6	三井住友銀行	燃料費	6	1050

输入



A	B	C	D	E	F	G	H
1 課題A							
2							
3 伝票確認	伝票No.	合計額	申請日	取扱銀行	申請メニュー名	行数	所属部門C
4							
5							
6							
7							
8							
9							
.0							
.1							
.2							
.3							
.4							
.5							
.6							

- ・見本を見ながら表に入力
 - ・制限時間30分
 - ・入力数、ミス数をカウント
 - ・氏名の読み予測、IMEパッド使用
 - ・目線の動き

電卓課題

- 1シート30問
- 制限時間30分
- 計算数とミス数をカウント
- テンキーの動きを想定

①14P

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
23	52	30	39,027	-274	3,809	592	374	7,176	1,975
91	34	59	328	28	164	-38	29	2,290	160
73	48	46	2,671	88	755	23	-30	508	365

答え

11	12	13	14	15	16	開始時間	終了時間	18	19	20
97	6,083	390	60	2,987	871	398	85	877	937	
-35	720	253	387	-567	18	864	710	-204	-663	
-27	128	423	60	83	805	302	-689	72	314	

答え

21	22	23	24	25	26	開始時間	終了時間	28	29	30
6,391	16,493	28,730	9,399	8,462	4,190	4,726	63,601	89,201	90,479	
1,736	4,492	2,799	27,041	2,027	-2,733	87,860	70,104	-30,067	69,106	
31,890	2,093	31,027	60,399	2,255	19,370	-61,048	19,305	97,802	-38,702	

答え

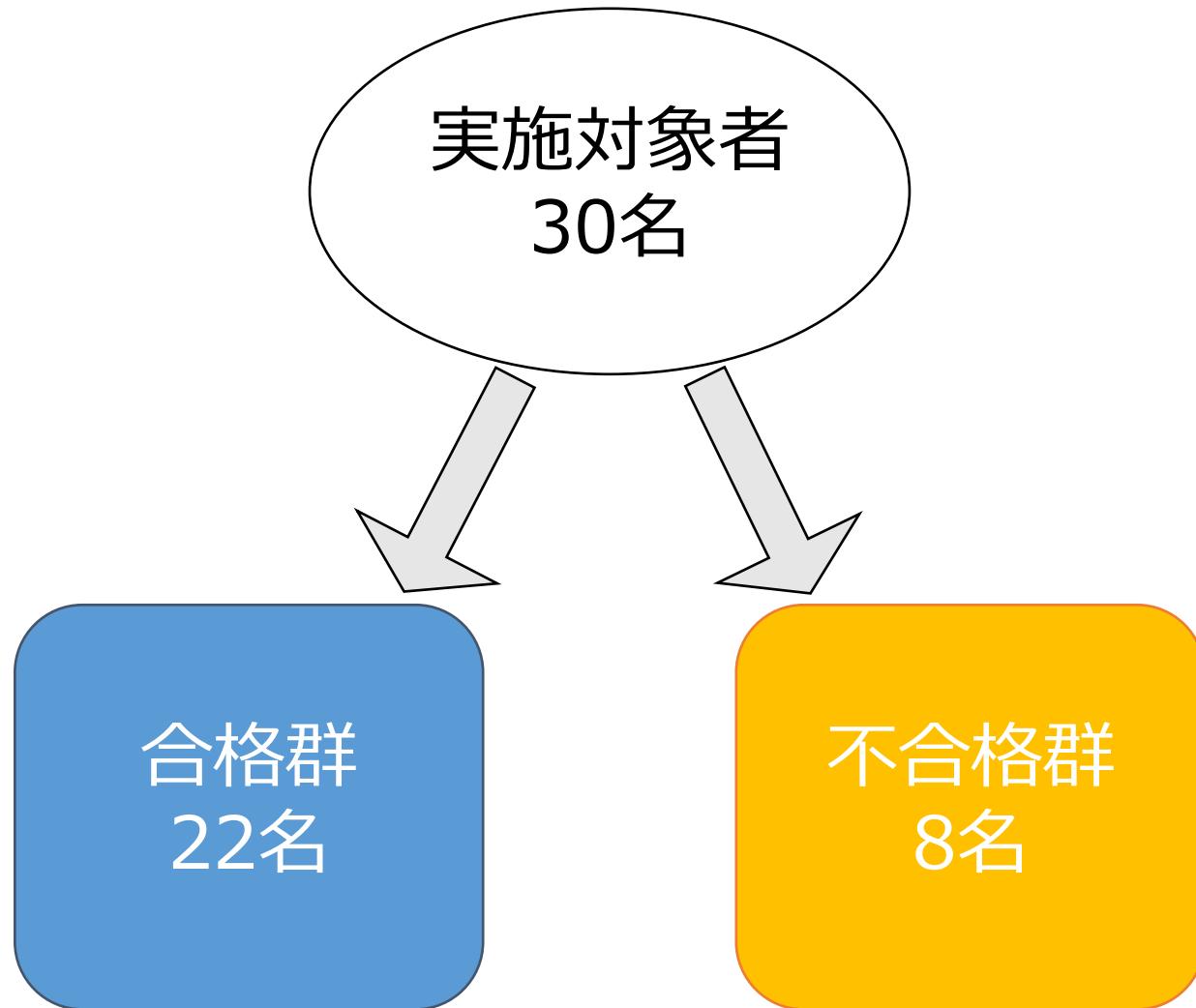
PC実習

- 指定された情報を画面から囲い込む
例：銀行口座番号、支払期日など

トレーニング版（7項目）を実施
→合格後、本番の業務を行う

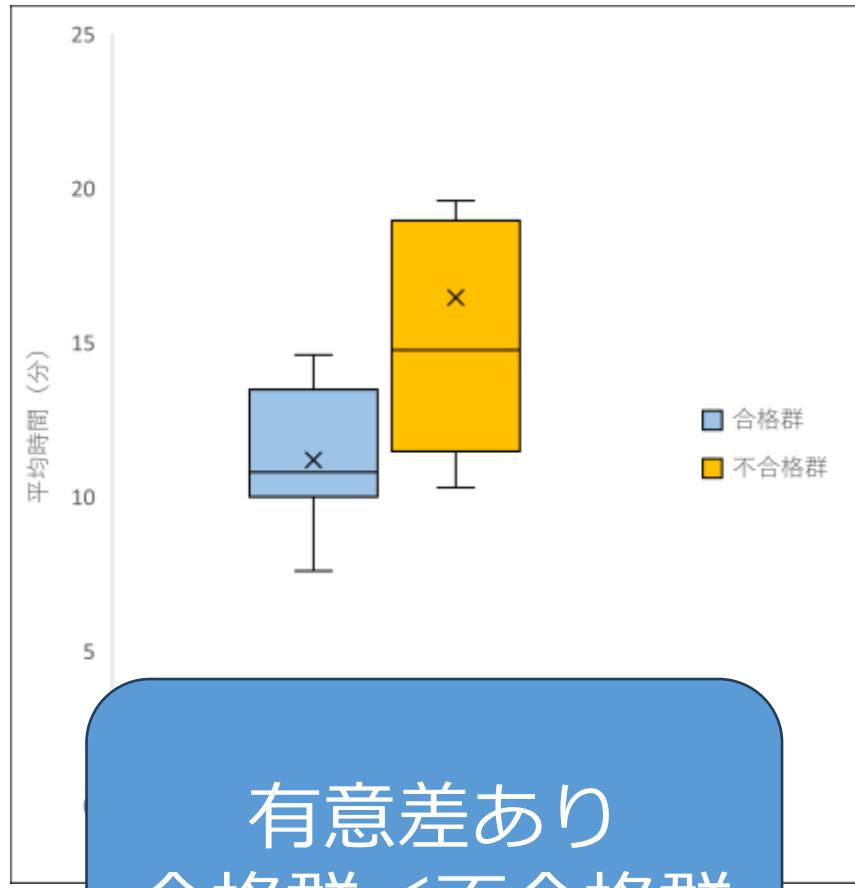
4. 結果

課題による業務適性把握



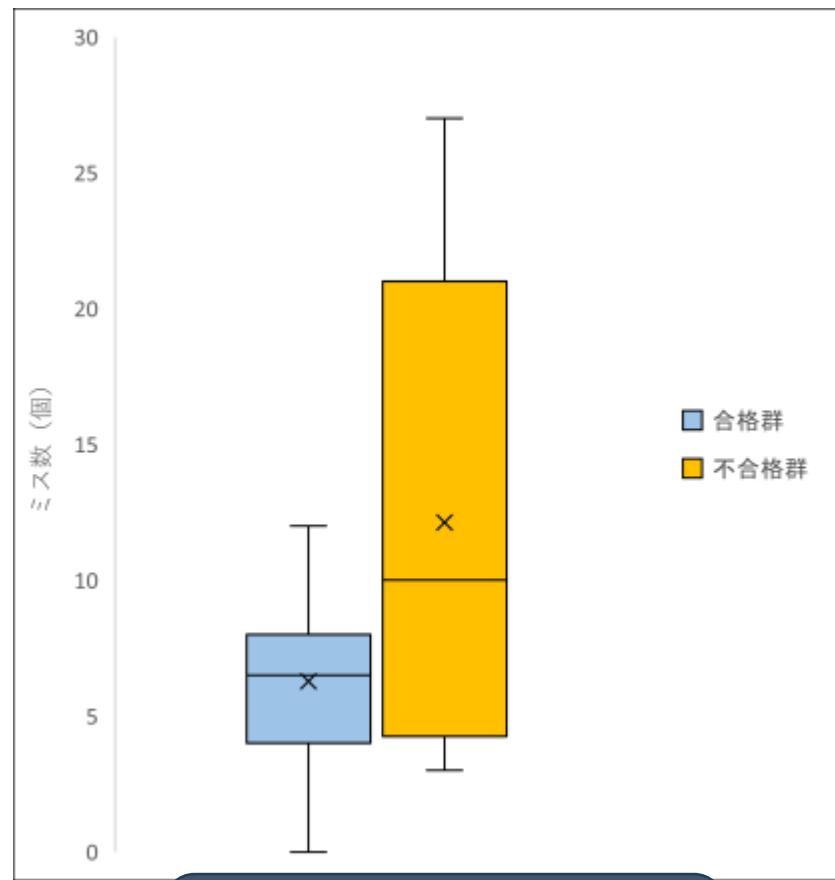
OCR (PC) 課題

平均時間



有意差あり
合格群 < 不合格群

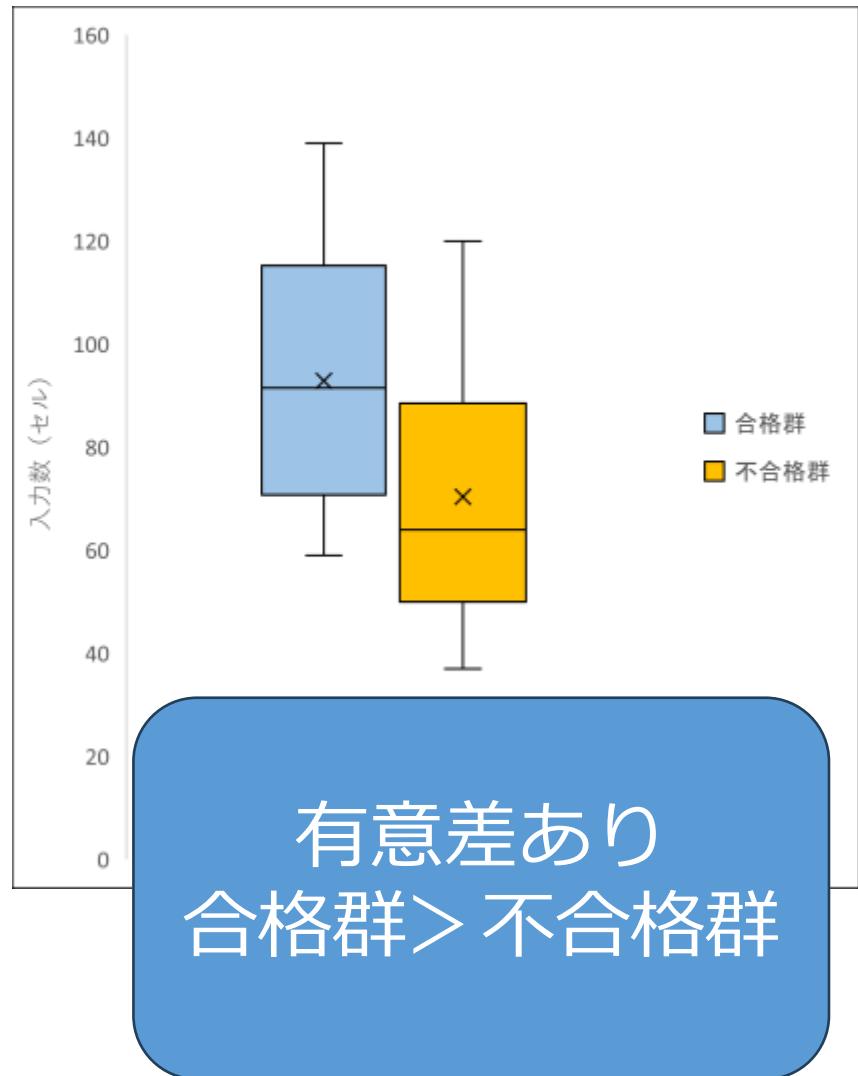
ミス数



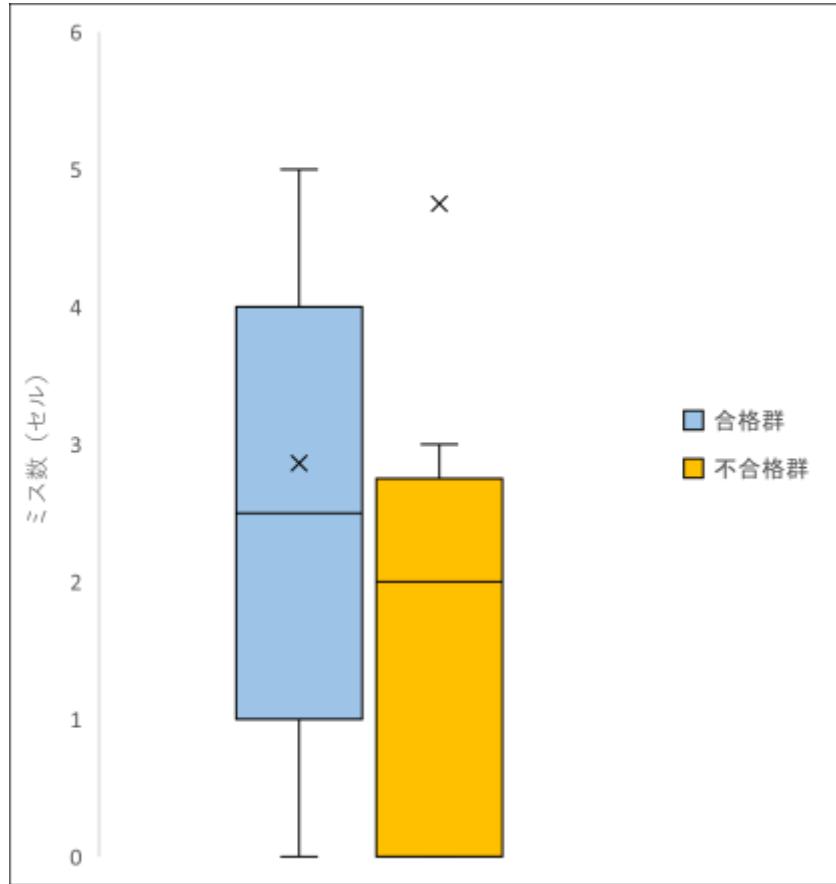
有意差なし

項目入力課題

入力数



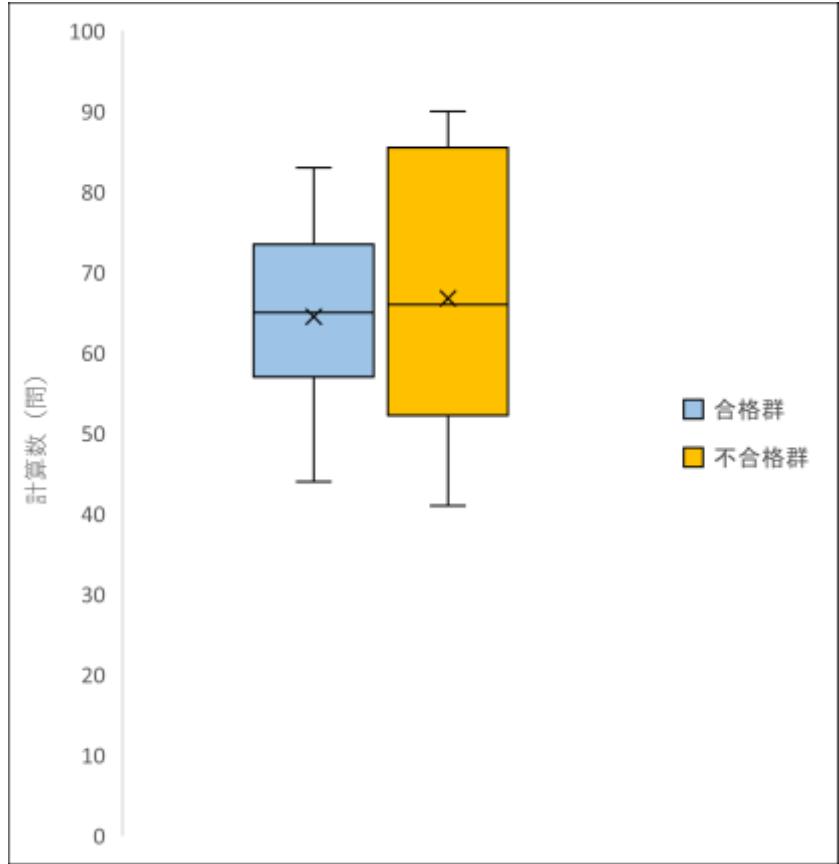
ミス数



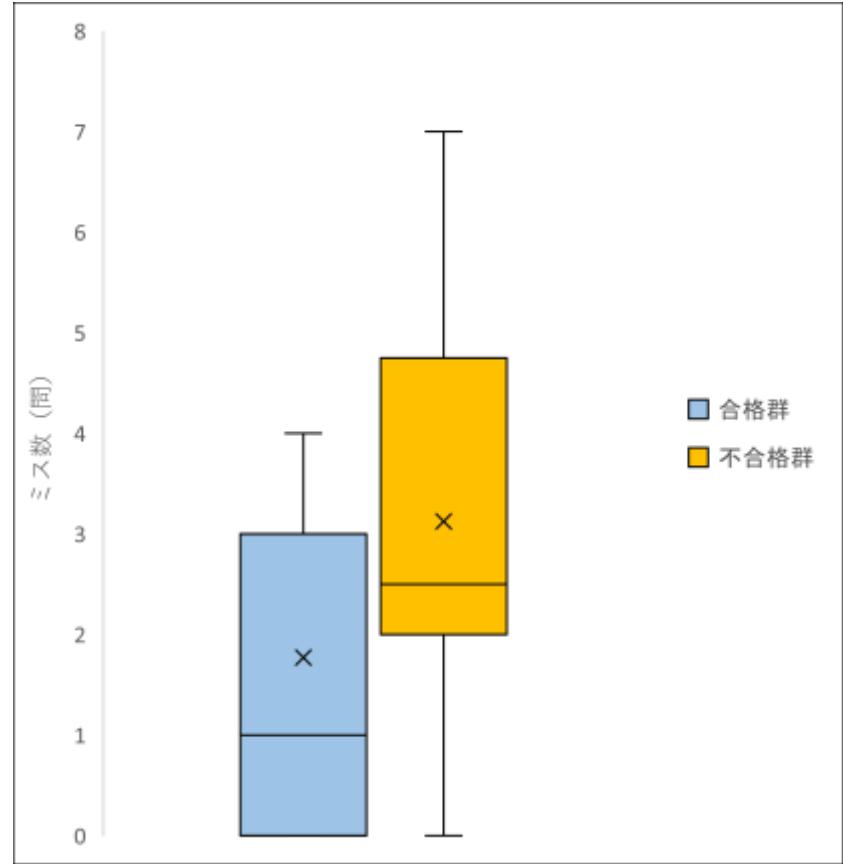
有意差なし

電卓課題

計算数



ミス数



有意差なし

有意差なし

PC実習

実習実施者
21名

7項目
(全項目) 合格
12名

異動候補
3名

6項目合格
4名

2名

5項目合格
1名

0名

合格4項目以下
3名

2名

PC実習中の行動観察

異動候補 対象者	<ul style="list-style-type: none">自分の言葉に置き換えてメモが取れる不明点を積極的に質問するマニュアルを参照して不明点を解決できる苦手な部分について自ら工夫し改善できる (見落とし→指差し確認するなど)
その他	<ul style="list-style-type: none">自らメモを取らない (メモを取る習慣がない、どこをメモしたらよいかわからない)メモがマニュアルの丸写しになる (応用が効かない)ケアレスミスや見落としが多い疲労から集中力が低下しやすい

5. 考察

- 課題を通して、PCによる課題遂行速度・情報処理速度を把握できた
 - * 軽作業でのスピード≠PC操作スピード

- 不合格群は、課題入力数や計算数が多くても（課題遂行速度が速くても）ミス数が多い傾向がある

画面・紙面上（平面）の
情報処理の正確さもPC業務に必要

- ・実際の業務では、以下の能力も必要

- ✓ 様々な情報を取捨選択する

- ✓ 言葉の読み取り

- (指示・フィードバック)

- ✓ フィードバックを受け入れる

- ✓ ミスをしてもトライアンドエラーを繰り返し、改善する

- ✓ 眼精疲労・脳疲労への対処

- * 異動につながった人は、ここをクリアしていた

- * タイピングスキルよりも言語理解力が必要



IQ70
が下限

6. 今後の課題

- 本研究では知的障害社員がメイン
→ DX化やAIの発展により、単純入力業務は減少していくと言われている
→ 障害者社員がどのような業務を担っていくか？
- 障害者のキャリアチェンジをどのように支援していくか？
 - * 主体性 * 能力や特性のマッチング